

水源の里だより

地域の希望の星が輝いた

里おこしイベント「伊吹の天窓」

わずか100人の山里がにぎわった

かけがえない夏の夜をレポート

市の最北部に位置している甲津原地区。この地区にある行徳寺で、里おこしイベント「伊吹の天窓」が7月23日(土)の夕方に開催されました。

米原市出身の箏のシンガーソングライター真依子さんとみらいづくり隊員の舟橋さんとのつながりから始まったこのイベント。境内で地元素材を使ったごちそうを楽しんだ後、御堂の中で真依子さんの歌の音におよそ170人が酔いしれました。コンサートが終わると、御堂の外、真っ暗な境内で大きなスクリーンに映し出された絵本の朗読、そして、みらいづくり隊員の早川さんの切絵のライトアップと、幻想的でゆるやかな時間が流れていました。

このイベントには、地域のみなさんの大きな支えがありました。もう一方で舟橋隊員を支えたのは、同じみらいづくり隊員として、姉川上流の集落に移住している4人の隊員です。

「曲谷の早川さんは切り絵、甲賀の田



(写真右上・早川隊員の切絵。右下・甲賀ばーらと田中隊員。中下・久保田隊員たち。左下左・松崎隊員) 左上・会議中の舟橋隊員。左中・準備中の早川隊員。左下右・行徳寺の入口準備。左下左・松崎隊員

仲さんは、地元のみと農園のおばちゃんと一緒に素材を生かしたメニュー、大久保の久保田さんは、雑穀を取り入れた料理、(同じく大久保の)松崎さんは、チケツトづくりや得意のパソコンで助けてもらいました。本当にみんなのおかげでこのイベントを成功させることができました」と舟橋隊員。

地元の東草野まちづくり懇話会法雲座長からは「今日は本当にみらいづくり隊員のみなさんが一生懸命にこのイベントに取り組んでくれました」と喜びの声が寄せられました。

舟橋隊員が企画した「伊吹の天窓」は、得意なこと、できることが違う、地域の方やみらいづくり隊員をつなぎカタチにする…。

みらいづくり隊員が新たな絆をつむぎ、地域を元気にする原動力となっていることを、イベントを通して感じることができた一日でした。

水源の里まいばら

みらいづくり隊員

第2期募集!

着実に実を結び始める 隊員達の努力

「伊吹の天窓」は、4月に移住してきたばかりの第1期のみらいづくり隊員5人が、地域のみなさんとともに力を合わせたイベントでした。

実は、隊員の中には住まいがまだ完全に整っていない人もいます。そんな状況にも関わらず、移住して4か月の間、地域住民の一員としての活動や、自分の夢の実現に向けた活動を着実にやってきたこともあって、地域からの強力なバックアップを得られたのではないのでしょうか。

各隊員は地域とのつながりの中で、「みらい」に向けた着実な歩みを進めています。

夢の実現に向けて

市では、新たに第2期みらいづくり隊員を募集します。平成24年4月から2年間を任期として、指定地域内で「地域支援活動」を行うとともに、自らの夢の実現に向けた「みらい活動」に取り組んでいただきます。募集要項は以下のとおりです。

「みらいづくり隊員(地域おこし協力隊)」制度について

全国的な人口減少時代の中で進んでいる高齢化と農村部の過疎化。市ではこうした問題に立ち向かうため、平成21年6月に「水源の里まいばら元気みらい条例」を制定し、市内でも過疎・高齢化が顕著である姉川上流の8集落を重点施策対象地域に指定しました。

平成22年4月にまとめた集落点検結果において、住民の多くが共に地域で暮らし、地域社会の担い手の一人となっていたいただける人材を外から迎え入れることの必要性について、深い理解をお持ちであることが分かりました。

こうした状況を踏まえ、新たに国の制度を活用し、移住・起業など意欲のある都市住民を地域活性化の原動力として迎え入れるのが「みらいづくり隊員」です。

第1期隊員募集の際には、説明会への申込が76人、そして最終的には36人の方から応募がありました。

水源の里 まいばら みらいづくり隊員 募集概要

活動内容

●基本活動（地域支援活動）

主に次の2つの地域活動団体の事務局となって活動
<東草野まちづくり懇話会><http://higashikusano.com/>
<姉川せせらぎ懇話会><http://anegawa.tv/>

●みらい活動

隊員の個性や特技を活かした、地域内で定住するための起業や就業をめざした活動

募集対象

- ・年齢・性別は不問
- ・都市地域など（過疎・山村・離島・半島以外の地域）に在住し、米原市に住民票を移すことができる方
- ・普通自動車運転免許を取得している方
- ・パソコンやインターネットを利用できる方

募集人数

3人

活動地域

水源の里まいばら元気みらい条例による指定地域内の集落
東草野まちづくり懇話会（甲津原・曲谷・甲賀・吉槻）
姉川せせらぎ懇話会（上板並・下板並・大久保・小泉）

活動期間

平成24年4月から2年間

報 償

月15万円（予定）

受付期間

11月1日（火）～11月30日（水）まで

申込方法

市公式ウェブサイトから応募用紙をダウンロードして下記まで送付

その他

募集に関する質問などは、所定の様式によりメール・ファックス・郵送によって受け付けます。（電話での質問は受け付けません）詳細は市公式ウェブサイトの募集要項をご覧ください。

〒521-0392 米原市春照490-1 米原市役所伊吹庁舎

水源の里振興室 ☎ 58-1121 ☎ 58-1630 ✉ suigen@city.maibara.lg.jp

地元出身者求む!

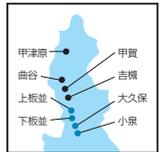
市内在住の方は募集対象となりませんが、都市地域にお住まいの地元出身の方がUターンされる場合は対象です!



懇話会だより



東草野
まちづくり
懇話会



姉川
せせらぎ
懇話会

東草野まちづくり懇話会

(事務局に早川隊員、舟橋隊員、田仲隊員が参加)

東草野まちづくり懇話会では、多くのみなさんに地域への関心をもってもらうため隊員のアイデアによりリニューアルされた「奥伊吹フォトコンテスト」を実施中。

■今後のイベント予定

そば収穫とそば打ち体験

10月30日(日)
2月12日(日)
雪掘野菜収穫体験

姉川せせらぎ懇話会

(事務局に久保田隊員、松崎隊員が参加)

姉川せせらぎ懇話会では、隊員のネットワークやインターネットなどを通じたPRなどにより、体験交流イベントへの参加者が増加、みんな笑顔です。

■今後のイベント予定

豆腐づくり体験 9月25日(日)
田舎のごっつおハイキング 10月30日(日)

こんにやくづくり体験 10月30日(日)
11月13日(日)
かきもちづくり体験 1月29日(日)



定例会の様子

各懇話会の活動新聞発行中!

創刊号の月発行
第2号も10月発行予定



公式ウェブサイト
<http://higashikusano.com/>



ちまきづくり体験イベントの様子

懇話会の体験では、地元のおいしい食材を味わいながら、昔からの生活の知恵も学べるよ。

公式ウェブサイト
<http://anegawa.tv/>

奥伊吹フォトコンテスト 作品募集中

■題材「奥伊吹：山里の四季」

残しておきたい、伝えていきたい奥伊吹地方の風景をお寄せください。多くの人の心に響き、足を運びたくなる伊吹、奥伊吹の姿を…(カラー・モノクロは問いません)

■第1部 応募期間

9月1日(木)~30日(金)
(第2部は追って公式ウェブサイトでお知らせします)

■展示場所「伊吹の里 旬彩の森」

(展示時期は決定次第、公式ウェブサイトでお知らせします)

■審査方法

- ・「伊吹の里 旬彩の森」に来訪される方の投票。
- ・東草野まちづくり懇話会会員の投票
- ・特別審査員の投票

■賞品

- 【奥伊吹賞】1点(東草野地域の特産物詰め合わせ・東草野産お米10kg)
- 【山里賞】1点(東草野地域の特産品詰め合わせ・東草野産お米5kg)
- 【佳作】5点(東草野地域の特産品詰め合わせ)

■お問い合わせ

東草野まちづくり懇話会 公式ウェブサイト<http://higashikusano.com/>
市 伊吹自治振興課(伊吹庁舎) ☎58-1121 ibuki-shinkou@city.maibara.lg.jp



▼東草野まちづくり懇話会と姉川せせらぎ懇話会とは…
地域の活性化を目指して、地元の区長さんをはじめとする住民のみなさんによって結成されたまちづくり団体です。4月からみらいづくり隊員を迎え入れ、都市住民との交流イベントの開催、ウェブサイトや新聞の制作など、新たな取り組みが始まっています。これら懇話会の活動近況を紹介します。

お問い合わせ 水源の里振興室(伊吹庁舎) ☎58-1121 ☎58-1630